

認知症ガイドブック構成案 2案

全体のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症への対応の入口の部分で道しるべとなるような冊子にする ・ ページを絞りイラストや事例を盛り込み興味が湧くような内容にする ・ 状態に応じたサービスの全体像がわかり安心感につながる内容にする
対象とする読者のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご自身やご家族の認知症が気になりはじめた方を想定

頁		テーマ	項目	伝えたいメッセージ(ねらい)	記載内容	担当委員
	表紙		タイトルとイラスト	安心感を与えるやさらかさ、優しさ、	みんなで支えているイメージイラスト	事務局
1	見開き	認知症の症状と対応	認知症とは	こんな症状で困ってませんか？ 認知症の人の行動には理由があります 理由を踏まえた対応で本人も家族も安心	認知症の症状と家族の悩み 対応例とコラム的に認知症の医学的知識	介護職・家族会 民生委員と事務局 で案作成 医師(確認)
2			早期対応について	知っておきたい早期対応 気になったら、まずは、チェック	初期症状と早期対応の必要性 早期からの適切なケアで症状軽減・進行抑制 東京都認知症チェックシートを掲載	
3	見開き	医療機関について	受診、相談の流れ 医療機関の役割	まずはかかりつけ医から 相談機関の利用も一つのルート	医療機関のかかり方のチャート図	事務局作成 医師・薬剤師(確認)
4			地域包括ケアについて	地域包括ケア 社会全体で認知症の人を支えます	地域包括ケアの図	
5	見開き	認知症ケアパス (状態に応じた支援 の流れ)と支援の 具体例	認知症の経過	認知症の進行と症状	一般的な認知症のプロセス	事務局
6			練馬区版認知症ケアパス	認知症の経過と社会資源	認知症ケアパス	
7	見開き	生活事例	生活事例	状態に合わせて支援を組み合わせることで 在宅での暮らしが続けられるイメージが持てる	①認知症への気づき ②老々介護 ③独居 ④若年性認知症 ⑤徘徊 記載方法のポイント(安心感を与えるために) 1 問題があってもサービスの利用で安定が図られている 2 本人目線で記載することで家族だけでなく、ご自身がなった 場合の安心を感じる 3 ポイント欄で内容を補う解説	介護職・家族会 民生委員と事務局 で案作成
8			認知症ケアパス	認知症の人を支える サービス	認知症の人を支えるサービス・事業 身近にある支援の存在をすることで安心感を	
9	見開き	制度・サービスの紹介	認知症の人を支える サービス	認知症の人を支えるサービス・事業 身近にある支援の存在をすることで安心感を	介護保険サービスの案内 区の事業の概要 コラム的に認知症予防	事務局 介護保険課
10			認知症の人を支える サービス	認知症の人を支えるサービス・事業 身近にある支援の存在をすることで安心感を	介護保険サービスの案内 区の事業の概要 コラム的に認知症予防	
11	見開き	制度・サービスの紹介	認知症の人を支える サービス	認知症の人を支えるサービス・事業 身近にある支援の存在をすることで安心感を	介護保険サービスの案内 区の事業の概要 コラム的に認知症予防	事務局 介護保険課
12			認知症の人を支える サービス	認知症の人を支えるサービス・事業 身近にある支援の存在をすることで安心感を	介護保険サービスの案内 区の事業の概要 コラム的に認知症予防	
13	見開き	制度・サービスの紹介	認知症の人を支える サービス	認知症の人を支えるサービス・事業 身近にある支援の存在をすることで安心感を	介護保険サービスの案内 区の事業の概要 コラム的に認知症予防	事務局 介護保険課
14			認知症の人を支える サービス	認知症の人を支えるサービス・事業 身近にある支援の存在をすることで安心感を	介護保険サービスの案内 区の事業の概要 コラム的に認知症予防	
	裏表紙		相談先	目につくところに相談先	窓口一覧	事務局